

令和4年第5回芳賀町議会定例会

9月2日から14日までの13日間の会期で開かれました。初日の9月2日は、全議案を上程し、町長から提出された議案の提案理由の説明を受け、監査委員から決算審査の報告を受け、同意案を可決しました。

5日目の9月6日は一般質問を行い、9月7日は令和3年度決算を除く議案の質疑・討論・採決を行い、9月8日は令和3年度の決算についての質疑を行った後、決算審査を常任委員会に付託し、9月12日まで決算審査を行いました。最終日の9月14日には、令和3年度決算を原案どおり認定し、追加案を可決し閉会しました。

芳賀町教育委員会教育長を選任



令和4年9月30日をもって任期満了となる古塚秀一氏を引き続き最適任者として選任することを議員全員が同意しました。

こほり しゅういち
古塚 秀一教育長

芳賀町教育委員会委員を選任



令和4年9月30日をもって任期満了となる沼能寿之氏を最適任者として選任することを議員全員が同意しました。

ぬまのう としゆき
沼能 寿之教育委員



ちょこっとQ&A 教育委員会とは？

教育委員会は教育長及び教育委員で組織され、合議制により教育行政における重要事項や基本方針を決定しています。教育長の任期は3年、委員の人数は4人で任期は4年です。

一般会計補正予算(主なもの)

新規就農者等担い手の育成支援に係る費用として 1,841万円

担い手に対して国及び県の補助事業を活用し、新規就農者の設備導入および経営開始に係る費用1,275万円、経営の効率化やコスト削減等の取組みを行う担い手に対して機械の導入に係る費用501万9,000円、栃木の米づくりプロジェクトとして肥料コスト軽減に取組む費用6万4,000円の補助事業などを実施します。

農業担い手育成支援とは？

農業経営の効率的かつ安定的な発展を図るため、新規就農者・認定農業者の育成、組織化・法人化の推進をはじめとした農業者を支援する事業です。



農政課担当



どのような取り組みをするのか？

- ①新規就農者に対して設備導入等にかかる経費を補助することで、特に費用がかかる就農時の負担軽減を図り新規就農を支援します。
- ②3年後に向けて、具体的な計画を立て、その目標を達成するために機械や設備を導入する担い手を支援することで、将来を見据えた経営に取り組む担い手を支援します。
- ③新たな米づくりのプロジェクトを立て県に認められた取組みに対して支援します。

芳賀遊水地多目的広場整備工事 5,799万円

契約金額 5,799万2,000円
 契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字上延生464番地
 株式会社平石工業
 代表取締役 平石 朝一



▲遊水地完成予想図

どのような多目的広場になるのか？

自然とのふれあいや散策、休憩、軽い運動、夏場にはせせらぎ水路で水遊びなど様々な年代の方がそれぞれの目的をもって利用できる広場として整備を進めています。多目的広場には水遊びなどができるせせらぎ水路やあずまや、トイレを整備します。工事期間は令和4年9月から令和5年3月の予定です。



都市計画課担当

遊水地には四季折々の植物が植栽されます。



反対討論

芳賀遊水地多目的広場整備工事は遊水地北部にせせらぎ水路、トイレあずまや等を整備するものですが、駐車場は整備せず、利用者は1.7km離れた道の駅から歩いて移動しなければならない。多目的広場をうたっているが具体的な利用が未定な広場整備に約5,800万円かけるのは適正か。公共事業として、5,800万円かける公園というのは町民一人当たり5,000円支払っても整備すべき公園であるという町民のコンセンサス(合意)が必要である。(賛成討論なし)

三日市・芳賀第2工業団地線 道路改良舗装工事 6,985万円

契約金額 6,985万円
 契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字東高橋4249番地
 戸祭建設株式会社
 代表取締役 戸祭 康夫



工事内容は？

本路線は、現在造成中の芳賀第2工業団地へのアクセス道路として整備しています。

物流及び産業振興の活性化を図るとともに、安全で利便性の高い道路ネットワークの構築のため道路拡幅工事を実施します。

また、接続する町道三日市・上横西線においてもコンクリートブロック積み擁壁、舗装新設を実施します。

完成後は広くなった車道幅員に加えて、歩道や自転車通行スペースが確保されます。



建設課担当



▲工事する区間